



福祉介護課だより

最後の課題研究発表会

～代表生徒堂々発表～



発表順	系 列	テーマ	メンバー
1	総合進学	私たちの救命救急 ～いざという時に役立つマニュアル作り～	3A 金子美早希 3A 菊谷 愛海 3A 藤田 千尋
2	ビジネス	スマイルフードプロジェクト2020in東北に応募して ～オリジナルフリーズドライスープの試作～	3A 菊地 未知 3A 大洲 愛望 3B 刈田 彩音
3	生活福祉	おうちカフェやってみた	3B 原田真里愛 3B 木村 楓
4	生活福祉	スマホのスクリーンタイムを減らそう	3B 飯坂 優依
5	情報科学	建築模型製作	3A 岩山 創羽 3B 佐藤 翼
6	生物資源	水稲栽培における省力化と収量確保を目指して	3A 佐藤 愁椰 3A 関 創太 3A 原田 穂佳 3B 池内 祐紀



今年4月に能代工業高校との統合を控え、能代科学技術高校となる能代西高校として最後の課題研究発表会が1月21日に開催されました。

課題研究発表会は、身近な問題について生徒自ら課題を設定しその解決に向けて科学的に調査・実験・探求活動を行いその成果を考察し発表することを目的に開催される同校総合学科の恒例行事です。

総合学科は▽総合進学▽ビジネス▽情報科学▽生物資源▽生活福祉の5系列に別れてこれまで学習を積み重ね、3年生61人は、進路や関心に応じて研究テーマを設定。事前に系列ごとの審査会を行い、24テーマが発表されました。その中から選出された6グループが堂々発表しました。

能代西高総合学科最後の発表会となった当日は、全校生徒のほか、同校と能代工業高校の教職員も生徒らの発表を興味深く聴講しました。

生活福祉系列の飯坂優依さんは、スマートフォンの普及などにより、インターネット環境と身近に接することが可能となったことが要因とされる現代病「ネット依存症」や「ゲーム障害」について研究した成果を発表しました。

飯坂さんは自身のスマートフォンの使用時間に制限をかけた生活体験から、自らがスマートフォンにいかにか依存しているかが改めて気付かされたこと。スマートフォンの操作等に費やす時間を制限することで、生活リズムの改善や、時間の有効活用につながることとした実証結果を提案・発表しました。

研究発表を終えた生物資源系列の池内祐紀さんは「一つのテーマに対して仲間と協力して答えを導き出す達成感を味わえた。卒業後は地元企業に就業するが、一つのことをコツコツと努力し続け、達成感を味わえる立派な社会人を目指します。」と話してくれました。



サービスセンター いなほの里

いなほの里では、利用者とスタッフが一緒に新年の訪れを祝い、2021年も健康で楽しく過ごせることに願いを込めて、スタッフが獅子舞に扮して舞を披露しました。

獅子舞は日本古来の伝統芸能の一つとして、獅子に頭を噛まれると厄払いとなり、無病息災で暮らせる言い伝えがあります。

この日も獅子に扮したスタッフが口をガチガチ開閉させながら「無病息災！コロナ退散！」と威勢よく施設内を歩き回ると、利用者の中には自ら頭を差し出し噛まれるのを待つ光景も見られました。



白神憩の郷では、1月生まれの入居者さんを祝う誕生日会を開催しました。セレモニーの後には、杵と臼を使って餅つき大会。出来立てのお餅をみんなでおいしくいただきました。今年も、利用者さんとスタッフで大笑いしながら新型コロナも吹っ飛ばし、元気で楽しい日々を過ごして参ります！



特定施設サ高住 白神憩の郷



特定施設入居者生活介護サービス付き高齢者向け住宅白神憩の郷

看護師・介護員・調理員 スタッフ募集中!!



『人の命を護る仕事です。』

もしも、あなたが、相手の話を聴くことが好きだったら…
相手に、ニッコリ微笑むことができる人だったら…
私たちと一緒に働きませんか？

きっと、あなたは充実した人生の応援団になります。

興味のある方はご遠慮なくお問い合わせください。

J Aあきた白神 福祉介護課 金田 大輔 TEL:0185-88-8136

